

第1号議案 2014 年度事業報告書

2014 会計年度 (2014.4.1 – 2015.3.31)

I. 研究活動

1. 圧入工法設計・施工指針策定委員会によって『圧入工法設計・施工指針(案)』の策定、発刊準備
2. 『ジャイロプレス(回転切削圧入)工法設計・施工指針』の活用
 - 2-1. ジャイロプレス工法に関する CPD 認定技術講習会を全国圧入協会(JPA)と共催で開催(4月～7月、9都市/10回、延 342 名受講)
3. 研究委員会において「第7回 IPA 圧入工学セミナー」「第3回 IPA 若手研究者ワークショップ」「第2回海外研究者セミナー」を開催し、圧入技術の普及・啓蒙に努めた。
 - 3-1. 「第7回 IPA 圧入工学セミナー」を7月24日 10:30-17:30、高知市高知新聞放送会館 高新 RKC ホールで開催、9カ国より 488 名が参加。
 - 3-2. 「第3回若手研究者ワークショップ」を7月25日 8:30-11:45、高知市(株)技研製作所で開催、30 名が参加。
 - 3-3. 「第2回海外研究者セミナー」を7月25日 12:30-16:00、高知市(株)技研製作所で開催、18 名が参加。
4. 第5回 IPA 研究助成賞の公募と授与
 - 4-1. 4月10日に研究提案の公募を開始し、以下のスケジュールで審査、授与式を行った。
6月30日研究提案提出締切り(研究テーマ9件、調査提言2件応募)
9月30日選考委員会で審査、受賞者へ通知(研究テーマ7件、調査提言2件採択)
12月5日授与式の実施(第5回 IPA 国際ワークショップ開催時)
5. IPA 研究論文集第4号『PRESS-IN ENGINEERING 2015』の編集と出版準備をした。

II. 国際会議活動

1. 12月3日～5日にベトナム社会主義国 ホーチミン市で「第5回 IPA 国際ワークショップ」を開催、7カ国・地域より 186 名参加。主な内容は以下のとおり。
 - 3日 18:00-20:00 レセプション
 - 4日 09:10-17:00 開会挨拶、特別プレゼンテーション8編、公式晩餐会
 - 5日 09:10-17:00 第5回 IPA 研究助成賞 授与式、圧入デモンストレーション見学会
2. 産学官との連携強化
 - 2-1. 9月18日から20日、奥村事務局長が、中国上海に出張して、都市地下空間利用の国際フォーラムで講演や情報交換を実施。

- 2-2. 9月23日から26日、奥村事務局長が韓国ソウル市に出張して、ACUUS(都市地下空間利用国際会議)で講演や情報交換を実施。
- 2-3. 同済大学、シンガポール国立大学、マレーシア・タン・フセイン大学(UTHM)、ホーチミン工科大学、ホーチミン建築大学等と連携強化を実施。

Ⅲ. 委員会活動

1. 総会

2014年度通常総会(メール会議)を2014年5月8日から30日に開催し、第1号議案「2013年度事業報告書」、第2号議案「2013年度収支計算書及び監査報告書」、第3号議案「2014年度事業計画書」、第4号議案「2014年度収支予算書」すべての議案を全会一致で決議。

2. 第5回IPA国際ワークショップ報告会を開催

2月18日:東京会場(IPC)参加者54名、2月24日:高知会場(ぢばさんセンター)参加者101名

3. 広報委員会

広報委員会にて、ホームページの充実、会員向けサイトの新設、プレゼンテーションツールの拡充、プレス発表等の広報活動を活発に推進。

Ⅳ. 広報活動

1. ホームページの更新

国際圧入学会のホームページに種々の活動及び出版物に関するコンテンツを追加更新した。

2. 講演活動

2014年6月5日、全国圧入協会の2014年度総会において、奥村事務局長が『IPAの最新活動報告』について講演。

3. プレス発表等

第5回IPA国際ワークショップ、同報告会等のイベント、研究成果等を新聞・雑誌に適時に発表。

Ⅴ. 会員サービス活動

1. 会員勧誘活動

技研製作所IPA推進室の協力を得て、正会員、法人会員の勧誘活動を実施。

(2015年3月31日現在)

正 会 員 465 名

法 人 会 員 27 社

以上

第 2 号議案 2014 年度収支計算書及び監査報告書

2014 会計年度(2014.4.1-2015.3.31)

(単位: 円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 入会金収入				
法人会員入会金収入	300,000	100,000	△200,000	1社入会
② 会費収入				
正会員年会費収入	4,600,000	4,600,000		460名分(会員数/481名)
法人会員年会費収入	3,100,000	2,700,000	△400,000	31口(会員数/26社)
③ 寄付金収入				
寄付金収入	3,120,000	3,120,000		技研製作所よりIPC賃借料
④ 雑収入				
受取利息収入	1,500	1,220	△280	
雑収入	4,000,000	2,081,000	△1,919,000	「圧入工法設計・施工指針」 未発刊
事業活動収入計	15,121,500	12,602,220	△2,519,280	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
第4回IPA助成賞論文査読料	70,000	80,000	△10,000	8件*5,000円(2名)
第5回IPA国際ワークショップ準備	500,000	1,507,642	△1,007,642	ベトナム出張(3回)
第5回IPA国際ワークショップ開催	4,500,000	4,732,002	△232,002	
第5回IPA国際ワークショップ報告会	300,000	190,471	109,529	
第5回研究助成金支出	5,000,000	360,600	4,639,400	Bテーマ(2件)のみ送金
第5回IPA研究助成賞受賞者研究支援	200,000	26,514	173,486	
第5回IPA研究助成賞選考料	48,000	99,000	△51,000	11件*3,000円(3名)
第7回IPA圧入工学セミナー・若手WS・海外研究者セミナー	800,000	798,676	1,324	高知
研究委員会委員謝金	130,000	0	130,000	
ジャイロプレス工法設計施工指針講習会開催費	30,000	220,596	△190,596	9都市(10回)開催
圧入設計施工指針検討委員会	100,000	1,256,843	△1,156,843	委員会開催(7回)
PPT指針検討委員会	50,000	0	50,000	来期繰越
「ジャイロプレス工法設計施工指針」印刷代	1,350,000	1,155,000	195,000	
「圧入設計施工指針」印刷代	1,000,000	0	1,000,000	来期繰越
海外会員活動支援	250,000	359,381	△109,381	ACUUS2014
② 管理費支出				
ウェブサイト管理費	150,000	137,160	12,840	
会員証作成費用	10,000	15,336	△5,336	
印刷代	30,000	0	30,000	
翻訳代		0		
国内外送料	200,000	92,612	107,388	
通信費	100,000	109,196	△9,196	
賃借料	3,120,000	3,120,000		
IPC事務用品費	300,000	705,370	△405,370	指針資料印刷、バナー代
支払い手数料	300,000	80,926	219,074	
③ 国内交通費				
事務局員	200,000	173,090	26,910	
研究委員会開催費	200,000	13,670	186,330	
事業活動支出計	18,938,000	15,234,085	3,703,915	
事業活動収支差異	△3,816,500	△2,631,865	1,184,635	

(単位: 円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 固定資産取得				
定期預金払戻収入	2,000,000	1,000,000	△1,000,000	
投資活動収入計	2,000,000	1,000,000	△1,000,000	
2 投資活動支出				
① 固定資産取得支出				
定期預金取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	2,000,000	1,000,000	△1,000,000	
Ⅲ 予備費支出				
予備費	30,000	44,648	△14,648	
研究予備費				
当期収支差額	△1,846,500	△1,676,513	169,987	
前期繰越収支差額	2,132,253	2,132,253		
次期繰越収支差額	285,753	455,740	169,987	

監査の結果、重要な点において適正に表示しているものと認める。

2015 年 5 月 7 日

監事

 

監事

 

In our opinion, the above statement of accounts are presented fairly in all material respects.

7/5, 2015,

Auditor



Auditor



第 3 号議案 2015 年度事業計画書

2015 会計年度 (2015.4.1 – 2016.3.31)

I. 研究活動

1. 『圧入工法設計・施工指針』の策定、発刊(5 月発刊予定, 約 500 ページ)
2. 『圧入工法設計・施工指針』の活用
 - 2-1. 全国圧入協会との共催による、CPD 認定技術講習会の開催
 - 2-2. 英語版の発刊
 - 2-3. 中国語・ベトナム語等への翻訳準備
3. PPT(Pile Penetration Test)地盤情報推定技術のオーソライズ
4. IPA 研究論文集第 4 号「Press-in Engineering 2015」の編集と発刊(6 月発刊予定)
 - 4-1. 国立国会図書館、国内外大学、関連する学協会等に配布
5. 正会員、法人会員等から圧入施工現場の計測に関するプロポーザルがあった場合
現場計測業務の積極的支援
6. 第 5 回 IPA 研究助成賞受賞者に対する研究支援
 - 6-1. 圧入技術の専門家を技術アドバイザーとして指名し、受賞者の研究支援
 - 6-2. 法人会員の現場ニーズを研究に反映する支援活動
7. 圧入技術の普及・啓蒙活動
 - 7-1. 圧入工学セミナー、研究成果発表会等の開催

II. 国際会議活動

1. 7 月に高知で第 8 回圧入工学セミナー・若手研究者ワークショップ・海外研究者
セミナーの開催
 - 1-1. ケンブリッジ大学、東京大学、金沢大学、東京理科大学、国立シンガポール
大学、国立、ホーチミン工科・建築大学等、海外を含む若手研究者との交流を
図り、圧入技術の国際展開への貢献
 - 1-2. 市場発展が予想される国から研究者・技術者を招聘し、その国における圧入
技術普及に効果のある研究等の奨励
2. 第 6 回 IPA 国際ワークショップ(2016 年度開催予定)の開催検討・準備
 - 2-1. ワークショップ会場や、現場見学会、プログラムについての検討
 - 2-2. IPA 設立 10 周年記念行事の検討・準備
3. 産学官との連携強化

- 3-1. ASCE、DFI、国際地盤工学会、ベトナム地盤工学会、中国土木工学会、上海土木学会等との緊密な情報交換
- 3-2. 同済大学、国立シンガポール大学、マレーシアの大学(UTHM)、国立ホーチミン工科・建築大学等との連携

Ⅲ. 委員会活動

- 1. 総務委員会活動の充実と、財政基盤の強化
- 2. 圧入工法に関する計測技術の向上支援
 - 2-1. 研究委員会にて、機械・計測分野の委員を拡充、研究活動を活発にする。また、現場計測データ等の解析を実施し、地下の可視化に重点を置いた研究活動の推進
- 3. 研究委員会における、産学官連携研究活動の推進
 - 3-1. PPT 技術をオーソライズする研究の推進
- 4. 広報委員会における広報活動の推進

Ⅳ. 広報活動

- 1. 圧入工法の国内外の発注者に向けた広報活動の活発化と、発注仕様書に反映させる支援の実施
- 2. 圧入工学セミナー等のイベント、研究成果等を新聞・雑誌等に適時発信
- 3. 全国圧入協会(JPA)総会における講演等、IPA の活動を紹介する講演活動の実施
- 4. ホームページの改訂、コンテンツの更新を促進し、会員専用サイト等の拡充

Ⅴ. 会員サービス活動

- 1. 会員勧誘活動を積極的に行い、法人会員を拡大する活動を充実化
 - 1-1. 全国圧入協会(JPA)との連携(イベント等の活用)による法人会員の拡大推進
- 2. IPC(国際圧入センター)を活用した積極的な会員サービスの推進
- 3. 国内外の法人会員や正会員への積極的な活動支援
 - 3-1. ベトナム、シンガポール、マレーシア、上海、タイ等のアジアを重点地域として活動を推進

以上

第 4 号議案 収支予算書 2015

2015 年度会計(2015.4.1-2016.3.31)

(単位: 円)

科 目	2014決算額	予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 入金収入				
法人会員入金収入	100,000	100,000		1社
② 会費収入				
正会員年会費収入	4,600,000	4,600,000		460名分(会員数/481名)
法人会員年会費収入	2,700,000	3,100,000	400,000	30口(会員数/27社)
③ 寄付金収入				
寄付金収入	3,120,000	3,120,000		技研製作所よりIPC賃借料
④ 雑収入				
受取利息収入	1,220	0	△1,220	
雑収入	2,081,000	9,000,000	6,919,000	圧入工法設計指針 3000部@3,000円
事業活動収入計	12,602,220	19,920,000	7,317,780	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
第4回IPA助成賞論文集査読料	80,000	0	△80,000	
第5回IPA国際ワークショップ準備	1,507,642	0	△1,507,642	
第5回IPA国際ワークショップ開催	4,732,002	0	△4,732,002	
第5回IPA国際ワークショップ報告会	190,471	0	△190,471	
第6回IPA国際ワークショップ準備	0	500,000	500,000	
第5回研究助成金支出	360,600	5,500,000	5,139,400	Aテーマ(7件)
第5回IPA研究助成賞受賞者研究支援	26,514	100,000	73,486	
第5回IPA研究助成賞選考料	99,000	0	△99,000	
第7回圧入工学セミナー・若手ワークショップ	798,676	0	△798,676	
第8回圧入工学セミナー・若手ワークショップ	0	500,000	500,000	高知
研究委員会委員謝金	0	200,000	200,000	第6回WS, PPT等検討
ジャイロプレス工法設計施工指針講習会開催費	220,596	0	△220,596	
圧入設計施工指針検討委員会	1,256,843	0	△1,256,843	
圧入工法設計施工指針技術講習会開催費	0	300,000	300,000	
圧入工法設計施工指針英語版作成	0	500,000	500,000	
PPT指針検討委員会	0	500,000	500,000	
「ジャイロプレス工法設計施工指針」印刷代	1,155,000	0	△1,155,000	
「圧入工法設計施工指針」印刷代	0	3,500,000	3,500,000	
「Press-in Engineering 2015」印刷代	0	700,000	700,000	
海外会員活動支援	359,381	350,000	△9,381	
② 管理費支出				
ウェブサイト管理費	137,160	150,000	12,840	
会員証作成費用	15,336	10,000	△5,336	
印刷代	0	0		
翻訳代	0	0		
国内外送料	92,612	200,000	107,388	
通信費	109,196	100,000	△9,196	
賃借料	3,120,000	3,120,000		
IPC事務用品費	705,370	500,000	△205,370	印刷代等
支払手数料	80,926	300,000	219,074	
③ 国内交通費				
事務局員	173,090	200,000	26,910	
研究委員会開催費	13,670	300,000	286,330	第6回WS, PPT等検討
事業活動支出計	15,234,085	17,530,000	2,295,915	
事業活動収支差額	△2,631,865	2,390,000	5,021,865	

(単位: 円)

科 目	2014決算額	予算額	増減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 固定資産取得				
定期預金払戻収入	1,000,000	0	△1,000,000	
投資活動収入計	1,000,000	0	△1,000,000	
2 投資活動支出				
① 固定資産取得支出				
定期預金取得支出	0	2,000,000	2,000,000	
投資活動支出計	0	2,000,000	2,000,000	
投資活動収支差額	1,000,000	△ 2,000,000	△3,000,000	第6回研究助成賞助成金準備
Ⅲ 予備費支出				
予備費	44,648	30,000	△14,648	
研究予備費	0	0		
当期収支差額	△ 1,676,513	360,000	2,036,513	
前期繰越収支差額	2,132,253	455,740	△1,676,513	
次期繰越収支差額	455,740	815,740	360,000	